

令和 8 年度 学校経営環境分析書

両城中学校区 校番 19 学校名 呉市立両城小学校

1 学校の内外環境の分析

外部環境	O (支援的要因)	S (強み)	内部環境
	T (阻害的要因)	W (弱み)	

支援的要因と強みを生かした活動・取組は

- 地域の特性・人材を活かした体験的活動を推進する。
- 主体的・対話的で深い学びの実現に向けての授業づくりを推進する。(ノート指導の充実・思考場面でのタブレット活用等)
- 全校集会や両小タイム、掃除等の縦割り活動を充実させ、役割をもたせることで自己有用感を高める。
- 小中一貫教育を推進する。

阻害的要因と弱みを克服する活動・取組は

- 組織のより効率的な機能化のために、業務改善を一層推進する。
- 家庭や地域と連携し、生活規律を確立する。
- 縦割り活動や学校行事を通して自他を大切にする人間関係づくりを推進し、自己肯定感を高める。
- 各教科・領域において防災教育を充実させる。
- 特別支援教育を推進し、特別支援教育の視点で児童対応や授業を行う。
- 教育相談体制を充実させる。
- タブレットドリル等を活用し個に応じた学習を授業や家庭学習で進める。

2 重点課題

- ① 特別支援教育の視点を明確にして、主体的な学びを実現する授業改善を推進する。
 - 基礎・基本の徹底
 - 思考力・判断力・表現力の育成
 - 個に応じた指導
- ② 自己肯定感を高める取組を推進する。
 - 縦割り活動の充実
 - 学校行事や生活目標等達成の主体的な取組
- ③ 自己の課題を明確にして生きる力を育成する取組を推進する。
 - 体力の向上
 - 生活リズムの確立
 - 自分の命は自分で守る力の育成